

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透視度(cm)		
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.8.24	11:54	12:14	24.5	24.0	砂・礫	10YR4/3	なし	0.41	>50		

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.8.24	11:54	7.9	<0.5	2.3	11.1	10.7	0.06	1.0	2	1.1	N.D. (0.0016)	0.0053	0.00067

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
C-6	37.7764°	140.8877°	R2.8.24	12:14	7.5	460	16.5	0.7	1.5	2.728	39.8	41.4	18.0	0.6	0.2	1.7	9.5	2.1	34	0.23	

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R2.8.5	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0021	—	—	—	33	N.D. (15)	33	—
				R2.8.6	節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Parachauliodes sp.</i>	クロスジヘビトンボ属	17	0.0099	幼虫	—	—	4.6	N.D. (4.8)	4.6	—
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ									
				R2.8.5	節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	2	0.026	成体	—	—	3.1	N.D. (1.8)	3.1	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	35	0.045	成体	—	—	2.0	N.D. (2.3)	2.0	—
				R2.8.6	節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	65	0.013	未成体/成体	—	—	4.1	N.D. (2.6)	4.1	—
				R2.8.5	節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	12	0.20	未成体	—	—	5.0	N.D. (0.41)	5.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.45	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	15.72	0.72	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	8	0.13	未成魚	—	—	2.9	N.D. (0.44)	2.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	5	0.061	未成魚	—	—	4.8	N.D. (2.2)	4.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	20	0.23	未成魚/成魚	—	—	4.1	N.D. (0.44)	4.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	3	0.011	未成魚	—	—	7.4	N.D. (9.0)	7.4	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	13	0.038	成魚	—	—	2.6	N.D. (1.9)	2.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	34	0.44	未成魚/成魚	—	—	15.82	0.82	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウキゴリ	ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	14	0.11	未成魚	—	—	6.5	N.D. (0.53)	6.5	—
					脊椎動物	硬骨魚	オオヨシノボリ	オオヨシノボリ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	34	0.087	未成魚/成魚	—	—	5.3	N.D. (0.99)	5.3	—
					脊椎動物	硬骨魚	シマヨシノボリ	シマヨシノボリ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	硬骨魚	ギバチ	ギバチ	<i>Tachysurus tokiensis</i>	ギバチ	1	0.020	成魚	—	—	4.9	N.D. (2.6)	4.9	—
				脊椎動物	頭甲	スナヤツメ	スナヤツメ	<i>Lethenteron reissneri</i>	スナヤツメ	3	0.0086	アモンテス幼生	—	—	N.D.	N.D. (4.4)	N.D. (4.1)	—	
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.18	—	—	—	0.82	N.D. (0.46)	0.82	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。